



●向山さんがキャッチした800グラム級のマダイ



▲朝イチに釣り方のレクチャーを始めた幹事の向山さん。その最中にいきなりのヒット!

▼レクチャー中に釣り上げた向山さんにメンバーから拍手が湧き起こった



▼水やコマセなどは予約時に伝え船長に用意してもらう

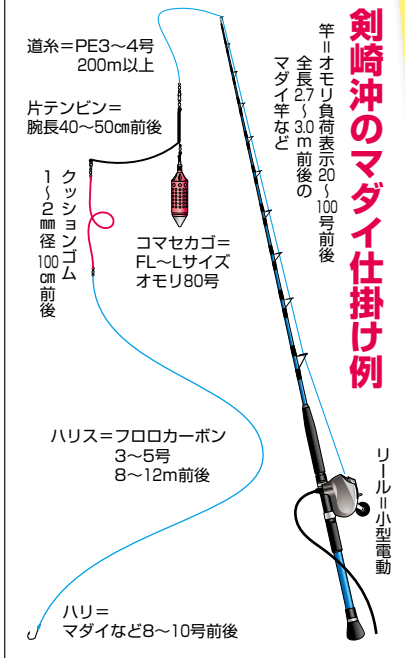


100年以上続く老舗船宿
6月はイサキがイチ押し
あまさけや丸が釣り好きなお客さんに乗せるようになったのは100年以上も前のこと。「あまさけや」というユニークな屋号

正宏船長に6月以降のおすすめターゲットをたずねると、まずは6月1日に解禁したイサキとのこと。釣りは剣崎沖の水深25メートル前後で20〜30センチ級主体に楽しめそう。アジやメジナ、クロダイなども交じり、釣れるイサキは脂がしっかりと乗っていて抜群にうまいという。
例年6〜7月にかけては剣崎沖で大ダイが出る時期でハリス5号12メートルで狙う。昨年は4〜5キロクラスが毎日のように上がり、ハリスを切られたりハリを折られたり

について鈴木正宏船長に伺うと、船長の祖父の祖父にあたる方が陸に上がるると甘酒を売る商いをしてきたことがルーツとのこと。
その屋号は代々受け継がれ、現在は4代目の鈴木正宏船長と鈴木裕太郎船長、そして正宏船長の息子である涼太郎船長が舵を握り常に3隻体制で釣り人を楽しませる。また最近では涼太郎船長の弟の航太さんが助手として加わり釣り人のサポートをしている。
正宏船長に6月以降のおすすめターゲットをたずねると、まずは6月1日に解禁したイサキとのこと。釣りは剣崎沖の水深25メートル前後で20〜30センチ級主体に楽しめそう。アジやメジナ、クロダイなども交じり、釣れるイサキは脂がしっかりと乗っていて抜群にうまいという。

この時期はアジ五目も人気を集め、釣ったアジを泳がせて狙うハモノはスリル満点。昨年は8〜10キロクラスのブリがずいぶん上がったという。今シーズンはすでにワラサやブリが剣崎



剣崎沖のマダイ仕掛け例

竿はオモリ表示20〜100号前後 全長27〜30m前後のマダイ竿など

初挑戦で釣りました! by 山田幸平さん

当日は釣具店「キャスティング」の勉強会ということで、コマセマダイ初挑戦という人もチラホラ。そんななか山田幸平さんは初挑戦で見事2キロ級のマダイをゲット(右ページ)。この日の感想を伺ってみました。
「普段はルアーがメインで相模湾のキハダやティップランエギング、サワラなどを楽しんでますが、アジやメジナなどのおいしい魚も釣れて今日は大満足です。それとタナは合っているのに釣れる人もいれば釣れない人もいます。奥が深いなあと思いました」
初マダイおめでとうございます。これからも釣りに仕事に頑張ってください。



沖に回遊しているそうなので期待十分。そのほか今年には好調なマルイカやカサゴなども受け付ける。
なおリクエスト乗合は少人数グループにありがたいシステムで、2名まで1万8000円で釣り物や日程を決定。同時に同船宿がホームページで相乗りす

今回の釣り仲間

●取材でお邪魔させていただいたのは、皆さんおなじみの釣具店「キャスティング」のスタッフ勉強会。幹事は磯子店の向山弘さん。釣り物はマダイ五目です。



仲間や家族と沖釣りホリデー!

Charter boat fishing with friends and family

貸し切り船ナビ

仕立専門

●撮影・文/古河好夫

【第12回】三浦半島剣崎松輪港

あまさけや丸

三浦半島剣崎松輪港から出船するあまさけや丸は、常に3隻体制で剣崎沖を中心にマダイやアジ、ワラサなど相模湾の人気ターゲットを心ゆくまで楽しませてくれる老舗船宿。1名から受け付けているリクエスト乗合も好評だ。



▲マダイの釣り場は剣崎沖の水深30〜60メートル

TARGET マダイ五目



鈴木正宏船長に聞きました! マダイ五目のコツ

「タナは海面から取るんですが、この釣りで肝心なのはなんとといってもこのタナ取りです。タナがバラバラだとマダイの群れを浮かせることができず、活性を上げることができません。仕掛けを投入し

たら指示タナよりも5メートルほどビシを沈めて、3〜4回コマセを振り出して正確にタナに合わせてください。で、3〜4分待ってアタリがないようなら仕掛けを回収して入れ直してください。一定の間隔で手返しを行うのがコツで、いつまでも置き竿で待っているのは釣れませんよ」



あまさけや丸

三浦半島剣崎松輪港

AMASAKEYAMARU

Kenaki-Matsuya Port, Miura Peninsula

☎046-886-1610 (詳細は巻末の情報欄参照)

料金プラン

●仕立船/5名まで4万2500円、1人増し8500円(釣り物によって料金の変更あり)。小学生は平日は無料、土日祝日は3500円。リクエスト乗合/2名まで1万8000円、3名から1人9000円。常時3隻体制で出船、いずれの船も最大で20名まで。応相談でリレー釣りも可能。乗船料は下船後に乗船場にて精算。



▲いずれの船も最大で20名まで。「12名までが釣りやすい」と鈴木正宏船長



③空いているスペースに車を停める

④船は長い堤防の付け根付近に着く

①県道25号から松輪港への入り口

②入り口を入ったらそのまま直進

港の入口

「剣崎松輪港の入口から乗船場まで」



▲鈴木正宏船長



▲鈴木裕太船長



▲鈴木涼太船長



▲助手の鈴木航太さん

利用ガイド

- 【予約方法】** 電話またはメールにて日程、人数、希望の釣り物などを伝えて日程を確保
- 【出船時間】** 5時半～(季節によって変動あり)。沖揚がりまで最大7時間
- 【エサ、氷、仕掛けなど】** エサ、氷、仕掛けはすべて別料金
- 【レンタルタックル】** 手巻きリールのセットは1000円。電動リールのセットは2000円
- 【集合場所】** 剣崎松輪港に集合。車は乗船場に隣接する駐車スペースに停める
- 【備考】** 3隻体制で出船



《釣り物カレンダー》

釣り物	シーズン(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マダイ五目		🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
アジ五目		🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
イサキ							🐟	🐟					
ワラサ									🐟	🐟	🐟		
イナダ		🐟	🐟					🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
カワハギ		🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
イシダイ		🐟	🐟								🐟	🐟	🐟
アマダイ		🐟	🐟									🐟	🐟
メバル		🐟	🐟	🐟	🐟								
カサゴ					🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
スルメイカ		🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙
アオリイカ		🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙
マルイカ													
ヤリイカ		🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙	🐙



●後半上がった1キロ級

●も釣れた



▲アシは30〜35センチ級の良型



▲手入れが行き届いたレンタルタックル完備



●サバも交じる



▲当日はハリス4号10メートルの仕掛けを使用



▲コマセカゴのオモリは80号。付けエサ、コマセはともにオキアミを使用



▲手入れが行き届いたレンタルタックル完備

幹事の向山 弘さんに聞きました!
優しくフレンドリーな船長がのびのびと楽しませてくれる大好きな船宿です!

あまさけや丸のココが好き!

「あまさけや丸との付き合いはもう20年以上前からで、今も月イチペースで仕立てて色々な釣りを楽しんでいます。とにかく船長が皆優しくフレンドリーで、のびのび釣らせてくれると仲間内からも好評です。マダイやワラサ、カワハギ、イカなどで出船することが多いんですが、お客さん全員に釣果が行きわたるように頑張ってくれるのもうれしいですね」
当日は8名で乗船し、船長にオキアミコマセを用意してもらった一人あたりの料金は9500円。ご協力ありがとうございました。



るお客さんを募集し、3人目からの乗船料は一人9000円となる。
3人の船長はいずれも物腰のやわらかい優しい人柄で、実に親切。リレー釣りの相談にも快く応じてくれるので、皆さんも出かけてみてはいかがだろうか。
いきなり本命が登場! 勉強会は大盛り上がり
あまさけや丸を訪れたのは5月下旬のこと。釣具店「キャスティング」の皆さんが勉強会としてマダイ五目で仕立てた船に

お邪魔させていただいた。当日は5時半に出船。6時から剣崎沖の指示ダナ20メートルで開始となる。勉強会なのでまずは全員が船の中央に集まり幹事の向山さんが釣り方のレクチャーを開始。
向山さんが自分の竿を使って釣り方を説明していると突然軟調のマダイ竿が弧を描いた。なんとレクチャー中にヒットしてしまったのである。ややあって取り込まれたのは800グラム級のきれいなマダイで周りから拍手

喝采。これには驚かされた。全員で釣りを開始すると早々に右トモ2番でヒット。引きかちらして良型のマダイと思われたが残念ながらバラしてしまった。その後はサバやアジがポツポツと上がったが本命はなかなか顔を見せない。ちなみに釣れるサバは40センチ級、アジは30〜35センチ級の良型が中心でいいお土産になる。
状況が好転したのは中盤を過ぎたころ。指示ダナ30メートルのポイントで付けエサが頻繁に取られるようになった。そんなときコマセマダイ初挑戦の山田幸平さんの竿が大きく絞り込まれた。
慎重に巻き上げ、助手の航太さんが差し出すタモに無事収まったのは2キロ級のマダイ。釣った本人は大喜びでメモリアルな一枚になったようだ。
その後は右大ドモで1キロ前後のマダイが連発。30〜35センチ級のメジナや40センチ級のアジも上がったりにして、楽しい雰囲気のまま沖揚がりの時間を迎えた。
6〜7月の剣崎沖のマダイは4〜5キロ級の大型が期待大のこと。自己記録更新を目指して仲間と出かけてみてはいかがだろうか。